



ことば遊び ～ 最初と最後の音を探そう！ ～

子育ての知恵袋、第2号では、ことばの音の数だけ手をたたき遊びを紹介しました。例えば、「すいか」とことばを言いながら手をたたくと、「す」「い」「か」と、3回たたきことで、音が3つ並んでいることが分かります。

今回の遊びは、ことばの音がいくつ並んでいるか見つけた後、最初と最後の音を探します。（例えば「すいか」なら、音は3つ並んでいて、最初の音は「す」、最後の音は「か」です。）最初と最後の音を探せるようになると、しりとり遊びができるようになります。ご家族皆さんで、音探しをして遊びましょう！

☆ 音がいくつ並んでいるかな？ 最初と最後の音を探そう！

おうちのひとにかいてもらおう！

	ことば	おとがいくつ ならんでいるかな？ おとのかずだけ いろをぬろう！	はじめの おとは？	おわりの おとは？
例		● ● ● ○ ○	す	か
1		○ ○ ○ ○ ○		
2		○ ○ ○ ○ ○		
3		○ ○ ○ ○ ○		
4		○ ○ ○ ○ ○		
5		○ ○ ○ ○ ○		

ほかにも、おとさがしができるかな？



食べることと話すこと

～ クチャクチャ食べ？モグモグ食べ？ ～

口を閉じずに食べると、クチャクチャと音がします。この「クチャクチャ食べ」をしていると、口の中の食物がひと塊にならず、飲み込むための準備ができないので、食べるのに時間がかかります。口を閉めてモグモグ食べることで、舌・頬の内側・口蓋が連動して食塊ができ、口の奥へ送られることで、飲み込みができます。お子さんと一緒にご家族皆さんで、「モグモグ食べ」ができているか、チェックしてみましょう！

七夕に願いを

旧暦7月の節句行事だったので、本来なら8月に行われるはずの七夕まつり。七夕は中国の風習と日本古来の伝説である「棚機女（たなばたつめ）」が合体したと言われています。魔除けの力をもつ笹を飾り、織姫の織る糸に見立てて、そうめんを食べる風習が残っている地域もあります。

行事では、「食」も同時に大事にされてきました。皆さんは、どんな風習を受け継いでいますか？笹を手に入れるのも容易ではありませんが、短冊に願いを込めて星空を見上げてみる。そんな時間と心の余裕が親子の大切な時間を作る一つになると思います。今年は晴れるかな。

幼児教育センターは、就学前から小学校教育へつなぎます。
夢と希望のもてる たからっこを
応援します！

宝塚市教育委員会 幼児教育センター

〒665-8665 宝塚市東洋町1-1

電話 0797-71-1141(市役所)

0797-77-2132(直通)

FAX 0797-71-1891

E-mail m-takarazuka0289@city.takarazuka.lg.jp



★ 発達、就園・就学等の相談がありましたら、上記にご連絡ください。